

PAC 名曲コンサート

ストラディヴァリウスの響き

ニューイヤール

ニューイヤールを彩るストラディヴァリウスの音色
新進気鋭の若手ソリストが贈る、珠玉の協奏曲

PROGRAM

〈メンデルスゾーン〉

ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64
Mendelssohn: Violin Concerto in E minor, op.64

〈サン=サーンス〉

チェロ協奏曲 第1番 イ短調 op.33
Saint-Saëns: Cello Concerto No.1 in A minor, op.33

〈ベートーヴェン〉

交響曲 第7番 イ長調 op.92
Beethoven: Symphony No.7 in A major op.92

©Shigeto Imura

《ヴァイオリン》

有希・マヌエラ・ヤンケ

Yuki Manuela Janke, Violin

〈使用楽器〉

ストラディヴァリウス1736年製ヴァイオリン
「ムント」

©Kirill Bashkurov

《チェロ》

パブロ・フェランデス

Pablo Ferrández, Cello

〈使用楽器〉

ストラディヴァリウス1696年製チェロ
「ロード・アイレスフォード」

指揮 / チャールズ・オリヴィエリ=モンロー Charles Olivieri-Munroe, Conductor

管弦楽 / 兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2016

1/8 金

〔開演〕 3:00PM A 4,000円 B 3,000円
〔開場〕 2:15PM C 2,000円 D 1,000円

全席指定
(税込)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口ログ / JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売

チケット取扱

インターネット

●芸術文化センター <http://www.gcenter-hyogo.jp>
●E+ (イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン&携帯)

●チケットぴあ <http://pia.jp/t/>

●ローソンチケット <http://l-tike.com>

電話予約

●芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255

●芸術文化センター会員先行予約受付開始 / 10/16

●チケットぴあ / 0570-02-9999 (Pコード:271-044)

●ローソンチケット / 0570-000-407 (オペレーター対応)、0570-084-005 (Lコード:51539)

直接購入

芸術文化センター2階総合カウンター(10月20日(火)より、残席がある場合のみ) ローソン、サンクス、ファミリーマート、セブンイレブン、サークルK、ミニストップ

お問合せ

芸術文化センターチケットオフィス / 0798-68-0255 (10:00AM~5:00PM 月曜日※祝日の場合翌日)

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。※各プレイガイドでのお取り扱いについては各プレイガイドにお問い合わせください。

●主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター ●特別協力:日本音楽財団 ●協力:日本財団 ※この演奏会の入場料はPACオーケストラのインターナショナル・オーケストラ・アカデミー活動のために使われます。



兵庫県立
芸術文化センター



文化力

ストラディヴァリウスの響き 名曲コンサート PAC ニューイヤー

輝かしい新年に華やいだひとときをお贈りする、PACのニューイヤーコンサート。哀愁誘う旋律があまりにも有名なメンデルスゾーンの名曲を披露するのは、名門ベルリン国立歌劇場管弦楽団のコンサートマスターを務める有希・マヌエラ・ヤンケ。続いて、08年オーストリア・リーチェン国際コンクール優勝以来、一躍その才を知らしめてきた、スペインの若きチェリスト、パブロ・フェランデスによるサン＝サーンスの情熱的な協奏曲をお届けします。気鋭の2人が奏でる艶やかなストラディヴァリウスの音色にも注目です。チャールズ・オリヴィエリ＝モンローは、ポーランドのクラクフ・フィルの芸術監督兼首席指揮者を務める期待の若手。エネルギー溢れるバートーヴェンにも、どうぞご期待ください。



【指揮】チャールズ・オリヴィエリ＝モンロー Charles Olivieri-Munroe, Conductor

2015/2016シーズンからポーランドのクラクフ・フィルハーモニー管弦楽団の芸術監督兼首席指揮者としての活動を開始し、南ヴェストファーレン・フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者も兼任する。1997年以来率いてきたノース・チェコ・フィルハーモニー管弦楽団では名誉首席指揮者に地位にある。イスラエル・フィル、チェコ・フィル、モントリオール響、シドニー響、ベルリン・ドイツ響、サンクトペテルブルク・フィル、デンマーク放送響、ワルシャワ・フィル、トロント交響楽団とも共演。オペラでは、ベルリン・コーミッシェ・オーパー、ヴェニス・フェニーチェ劇場にも出演。2010年にワルシャワ室内歌劇場の音楽監督に任じられ、新演出によるストラヴィンスキーの《放蕩者の遍歴》を、2014年にはワルシャワ国立歌劇場でストラヴィンスキーのオペラ《夜鳴き鶯》、プラハ国立劇場で新演出によるシューマンの《ゲノフェーフ》を指揮して絶賛を博した。



【ヴァイオリン】 有希・マヌエラ・ヤンケ Yuki Manuela Janke, Violin

1986年、ミュンヘンにてドイツ人の父と日本人の母の音楽一家に生まれ、3歳でヴァイオリンを始めた。1991年、5歳でドイツ青少年音楽コンクールの8歳以下最年少グループ・ヴァイオリン部門で優勝、9歳の時ソリストとしてオーケストラと共演し、ドイツで鮮烈なデビューを飾った。2004年パガニーニ国際コンクールでは最高位と三つの副賞全てを受賞、2007年チャイコフスキー国際コンクールで3位、同年のサラサーテ国際ヴァイオリン・コンクール（スペイン）では優勝を果たした。これまでに、ベルリン放送交響楽団、ケルンWDR交響楽団、ナショナル・フィルハーモニック管弦楽団等ヨーロッパの数多くのオーケストラと共演、日本に於いてはNHK交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団等から招かれソリストとして活躍している。2012年から2年間、ドレスデン国立歌劇場管弦楽団（シュターツカペレ・ドレスデン）の歴史上初の女性コンサートマスターを務め、2015年8月にはベルリン国立歌劇場管弦楽団（シュターツカペレ・ベルリン）のコンサートマスターに就任した。



【チェロ】 パブロ・フェランデス Pablo Ferrández, Cello

1991年スペインのマドリッドに生まれる。3歳で音楽家の両親から音楽を学び、その後、マリア・デ・マセド、アシエル・ポロに師事する。13歳でマドリッドのソフィア王妃高等音楽院への入学が認められ、ナタリア・シャコフスカヤの下で研鑽を積む。現在は、ドイツのクロンベルク・アカデミーでフランス・ヘルメルソンに師事している。2008年オーストリア、リーツェン国際コンクール優勝を機に頭角を現し、2013年にはパウル国際チェロ・コンクール準優勝、2015年チャイコフスキー国際コンクール入賞など数々の賞を受賞している。これまでにヨーロッパを中心にスペイン国立管弦楽団、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー交響楽団、ヘルシンキ・フィルハーモニー管弦楽団など著名なオーケストラと共演した他、ラインガウ、ヴェルビエ、カザルス、スピゲッコフ、サンタンデル、クロンベルク等数々の音楽祭に定期的に出演している。2014年には、若き才能の発掘や起用にも定評があるOnyxからシューマンとドヴォルザークの作品を取録したCDをリリースした。

【日本音楽財団保有】 ストラディヴァリウス1736年製ヴァイオリン「ムッツ」

最も偉大な弦楽器製作者として知られるアントニオ・ストラディヴァリ（1644～1737）が製作したストラディヴァリウス1736年製ヴァイオリン「ムッツ」は、楽器内側に貼られたラベルにストラディヴァリ本人の手書きで「d'anni 92 (92歳)」と書かれている珍しい楽器である。透明な黄褐色のニスで楽器のほぼ全体に綺麗に残っており、楽器の保存状態も音色も格段に優れている。1874年以降、英国の収集家ムッツが所有していたため、「ムッツ」と呼ばれている。1737年に死去したストラディヴァリが、最晩年に製作した楽器の1つとして知られている。



Photo by S.Yokoyama

【日本音楽財団保有】 ストラディヴァリウス1696年製チェロ 「ロード・アイレスフォード」

アマチュア奏者として有名であったイギリスのアイレスフォード卿が1780年代初期に購入し、以後約100年間同家で所有していたことからこの名前が付けられた。1946年にはアメリカの世界的に著名なチェロ奏者グレゴール・ピアティゴルスキーの手に渡り、1950年から1965年には巨匠ヤノシュ・シュタルケルによって愛用された。ストラディヴァリは94歳まで製作を続け、製作した約1,100挺の楽器のうち、現存するヴァイオリンは約600～700挺、チェロは約50挺のみといわれている。



Photo by S.Yokoyama



兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞受賞。通称PAC（バック）オーケストラ。 <http://hpac-orc.co.jp>

<http://www.gcenter-hyogo.jp>
兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!

詳しくは、<http://www.gcenter-hyogo.jp>

便利なアクセス!!

大阪・梅田からも神戸・三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

